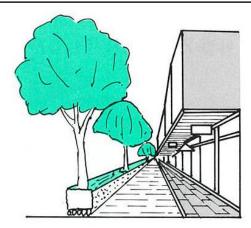
高幡地区、豊田南地区、日野駅北地区、四ツ谷前地区における 「店舗地区」の土地利用についてのお願い

令和5年4月1日 日野市都市計画課計画係

道路側の壁面後退によるオープンスペースの確保をお願いしています 低層階の住宅系の用途を制限し、店舗としての土地利用をお願いしています

下記対象地区で土地利用を計画する際は、商業の活性化のため以下のことをお願いしています。

- 道路側の壁面後退を定めている地区では、公共用地と 一体となったオープンスペース(歩行者空間)を確保する。
- 地区整備計画により低層階の住宅や共同住宅等の用途を 制限している地区では、店舗としての土地利用を図る。



1. 対象地区

地区計画	地区の区分	用途地域	オープンスペース の確保	住宅系用途の制限
高幡地区地区計画	店舗地区(A)	商業地域	あり	1階及び2階
同情心区心区可凹	店舗地区(B)	近隣商業地域	なし	1階
豊田南地区	店舗地区(A) ※別途、地区まちづくり	商業地域	あり	1階
地区計画	計画あり	INJA-0-9	0,7	I FG
	店舗地区(B)	近隣商業地域	あり	なし
日野駅北地区	店舗地区(A)	商業地域	あり	1階
地区計画	/古丽·心区(A)	向来地域	<i>0</i> 59	I PE
四ツ谷前地区	店舗地区	商業地域	あり	1階
地区計画	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	近隣商業地域	ر ^ي ر _ي ن	I P自

2. オープンスペースの確保について

- ・次ページに図示した範囲には、地区整備計画により、道路側に壁面の位置の制限を定めています。
- ・オープンスペース(歩行者空間)を確保するという趣旨上、壁面の位置の制限に加え、<u>垣・さく等を設置しな</u>いようお願いいたします。
- ・住宅系用途が制限されていない豊田南地区店舗地区(B)は、1 階部分が住宅である場合はオープンスペースを確保する必要がないため、道路境界線上に垣・さく等を設置することができます(ただし、その場合も建築物の外壁は1m以上後退するようにしてください)。

■オープンスペースを確保する範囲…下図のうち黒太線(四ツ谷前地区は黒太線及び点線)で表示する部分

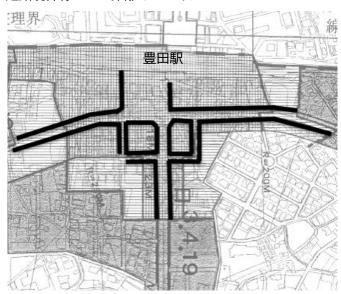
高幡地区地区計画

道路境界線までの距離は 1m 以上



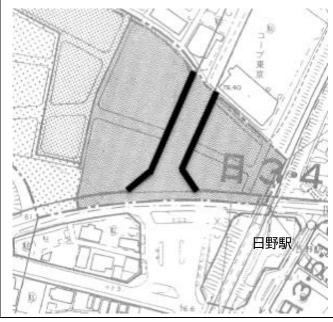
豊田南地区地区計画

道路境界線までの距離は 1m 以上



日野駅北地区地区計画

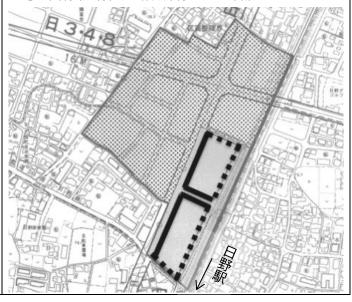
道路境界線までの距離は 1m 以上



四ツ谷前地区地区計画

1·2 号壁面線(実線):道路境界線までの距離は 1m 以上

3 号壁面線(点線):道路境界線までの距離は 2m 以上



2. 住宅系用途の制限について

- ・地区整備計画により、1 階(高幡地区店舗地区(A)は 1 階及び 2 階)に住宅系の用途の制限を定めています。
- ・用途地域が商業地域、近隣商業地域であることも踏まえて、<u>店舗等の商業を活性化させる用途での計画を</u> お願いします。
- ・豊田南地区店舗地区(B)には住宅系用途の制限はありません。